

シンポジウム「東アジアのエネルギー・環境政策選択」 -E3モデルを活用した東アジアのエネルギー・環境政策の評価と選択-

1. シンポジウム開催日時および場所
2014年6月14日(土) 13:00~18:00
名古屋大学大学院国際開発研究科(8階多目的オーディトリウム)

2. シンポジウムプログラム
司会：藤川清史(名古屋大学国際開発研究科)
○開会の言葉およびシンポジウムの概説(13:00~13:20)
李秀澈(名城大学経済学部)
「東アジアのエネルギー環境政策選択とE3モデリングの意義」

第1部 講演

- 講演1 (13:20~14:00) (講演は英語, 日本語による要約つき)
Jean-Francois Mercure(Senior Research Associate, Cambridge University)
「東アジアの電源選択の行方と環境・経済効果」
- 講演2 (14:00~14:30)
松本健一(滋賀県立大学環境科学部)
「気候緩和シナリオ下のエネルギー構成・安全保障：東アジアを対象として」
- 講演3 (14:30~15:10) (講演は英語, 日本語による要約つき)
Pollitt Hector(Director, Cambridge Econometrics)
「東アジアにおける環境税の財政赤字補填効果：EUの経験を踏まえて」
- 講演4 (15:10~15:40)
伴ひかり(神戸学院大学)・藤川清史(名古屋大学)
「東アジア地域における自由貿易の環境・経済効果：CGE分析を用いて」

休憩(15:40~16:00)

第2部 パネルディスカッション(16:00~18:00)

- 「東アジアのエネルギー・環境政策選択」
コーディネータ：藤川清史(名古屋大学国際開発研究科)
パネリスト：植田和弘(京都大学経済学研究科), 朴勝俊(関西学院大学総合政策学部),
趙容成(高麗大学食品資源経済学部), 陳禮俊(山口大学経済学部)
劉憲兵(地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター)
李秀澈(名城大学経済学部)

3. 懇親会(18:10~19:30) 名古屋大学南部生協2階 (会費制)



主催：東アジア環境政策研究会
共催：名城大学経済学部・名古屋大学大学院国際開発研究科
本研究はJSPS科研費 基盤研究(A)25241030 (代表：李秀澈)の助成を受けています。

○連絡先

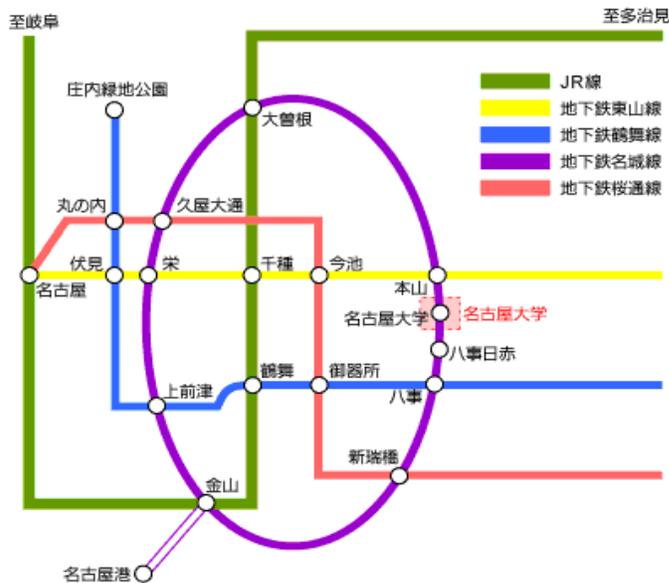
主催：名城大学経済学部 李秀澈 slee@meijo-u.ac.jp

会場：名古屋大学国際開発研究科 藤川清史 fujikawa@gsid.nagoya-u.ac.jp

○名古屋大学へのアクセス

名古屋駅より地下鉄東山線(藤が丘方面)に乗車し、本山駅で乗り換え。

本山駅から地下鉄名城線(右回り)に乗車し、名古屋大学駅で下車。1番出口へ。



○国際開発研究科へのアクセス

地下鉄名城線名古屋大学で下車し、1番出口に向かう。下記地図のルート1(南玄関ルート)かルート2(北玄関ルート)に沿って進む。(はじめて来られた方には、ルート1の方がわかりやすい。)シンポジウム会場は、国際開発研究科棟の8階のオーディトリウム

